

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		行政改革推進業務費 [行政評価事務]									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 7	企画費	事業番号	5			
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	企画課					行政改革推進担当			係	課長名	木村 西
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	行 - 2		
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現								総合計画書 (ページ)	122		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	①施策 ②施策内の事務事業				①施策数 ②事務事業数						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	課題の把握、今後の方向性(課題解消の方策)が立案され、目標の達成に向けて、効果的、効率的に執行されている。				施策の目標(指標)を達成できた項目/全施策の指標数						
指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①研修の実施(施策評価・事務事業評価) ②施策評価 ③事務事業評価				①研修参加者数(施策評価・事務事業評価) ②施策の目標(指標)を達成した項目数 ③事務事業評価数						
	対象指標		①の数値	事業	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	成果目標		令和3年度目標	令和4年度目標
	成果指標		②の数値	%	30.5	31.6	26.3	目 標		②の目標値	
目 標		②の目標値 % 29.5 30.5 31.6 目標値設定の考え方 前年度実績以上を目標とする。									
活動指標		③の数値	① 人 ② 事業 ③ 事業	① 90 ② 29 ③ 454	① 73 ② 30 ③ 457	① - ② 26 ③ 468					
3 経費	事業費(実績)		円	980,514	918,653	916,579	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	980,514	918,653	916,579					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.7	0.6	0.3					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円	5,770,800	4,986,000	2,514,000					
職員人件費(再任用)		円									
事業費+人件費		円	6,751,314	5,904,653	3,430,579						
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成18 年度								
	(2) 環境の変化		<ul style="list-style-type: none"> 平成18年度開始。職員の意識改革、成果重視の行政経営を目的とした行政評価制度を導入した。 評価事業数を徐々に増やし、平成24年度から全事務事業を対象としている。 2年間の試行を経て、平成26年度から外部評価を実施、また平成26年度から施策評価を導入した。 行政評価の改善と併せて市民事業評価会議の運営について検討を行うため、検討終了までの間、休止することとした。 新型コロナウイルス感染症の影響により、優先度評価、行政評価研修(施策評価・事務事業評価)は実施しないこととした。 								

事業名称	行政改革推進業務費 [行政評価事務]			
担当部署・課長名	企画課	課	行政改革推進担当	係 課長名 木村 西

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	予算特別委員会において、市民事業評価会議（外部評価）の実施について質問があった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑥情報提供・情報交換（市報・HP・ツイッター）		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
市民協働の前提として、市の事業や取組への関心、理解につなげることができるよう引き続き行政評価結果を公表していく。				
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	<ul style="list-style-type: none"> ・記述水準を向上させること ・事務事業評価（振り返りシート）の事業名称と予算書の事業名との一致 			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価（振り返りシート）の事業名称と予算書の事業名との一致 ・市民事業評価会議の対象となった事業については、振り返りシートの市民等の意見欄に記入するよう依頼した。 ・裁量の無い事業や、事務管理事業などについては、簡易シートで評価することとし行政評価事務の効率化や負担軽減を図った。 			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価（振り返りシート）の評価（事業）単位の整理 ・行政評価結果の活用促進 ・行政評価事務の効率化 				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： 効率的でスリムな行財政運営の実現				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】			
<ul style="list-style-type: none"> ・市民事業評価会議（外部評価）の実施方法について検討する。 				
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
<ul style="list-style-type: none"> ・市民事業評価会議（外部評価）運営要領の制定 				